

科目名	介護過程の構成要素					単位	2.0
担当教員	木野 美恵子						
授業形態	講義	開講期間	後期	配当年次	2	授業番号	4413

●授業のテーマ

介護過程の構成要素を理解する。

●到達目標

目的をもった観察内容を表現する、「観る」から「書く」へ繋げることができる。
介護における情報を具体的な目標・評価として活用する能力を養う

●学習内容(授業概要)

講義・演習の組みあわせ授業である。授業の中で介護過程のベースを身につける。

●学習内容(授業計画)

1. オリエンテーション 介護過程とは
2. 介護過程とチームアプローチ
3. 介護過程の意義
4. 介護過程とICF
5. アセスメント用紙の種類と方法
6. 介護過程の展開1 フェースシートを書く
7. 介護過程の展開2 アセスメント方法
8. 介護過程の展開3 アセスメントと課題抽出
9. 介護過程の展開4 課題抽出と目標設定
10. 介護過程の展開5 目標設定と介護計画立案
11. 介護過程の展開6 モニタリング
12. 介護過程の展開7 実施の評価
13. 介護過程の展開8 認知症高齢者の事例を用いて計画を立案する
14. 介護過程の展開9 事例の発表
15. 介護過程の展開10 事例の講評

●準備学習・事後学習の内容

次回の講義内容の分野の基礎学習をしてくること(こころとたらだの仕組み・介護支援技術の知識が必要である)

事後学習として毎回の授業内容を整理しておくこと

●成績評価方法・基準

平常点 50%

事例評価 50%

●テキスト(必携)

授業中に指示する。

●参考文献／その他
その都度指示する

●履修上の注意
特になし。